



ふれあいのひろば

かわら版

平成13年4月1日発行
上平間第二町会
編集責任者
夫吉秀清
藤谷川印刷
堤後印刷所

上平間第二町会廃棄物対策について

安全で明るく清潔な町づくり

去る、一月十八日付、廃棄物減量指導員の補助員を町長名にて委嘱状を発令し委嘱いたしました。導入を実施しました。

委嘱された方々は、第二町会役員、理事、委員さん合計百四十九人にあります。

廃棄物減量指導員は川崎市長より特別職として五人が委嘱され現在活躍中ですが、第二町会千三百世帯、町会未加入五百世帯、千八百世帯になり、廃棄物（ゴミ）対策にきめ細かな効果的な活動を

実施しました。

活動等指導補助員として、委嘱を

お願い申し上げました。補助員の任期は役職にある間、又理事委員さんは一年とし、新理事委員さんは新年度新たに、委嘱状を発行し、

会員比様と、廃棄物減量指導員

は目を瞑いたが、一步も引かない。日本人の野次馬がどつと笑う。店長

がマーケットへ出た。計画どおりだ。店長

「じくじ」たる思いがありながら、

買つたの？ 一体幾つ買えば気がすむ

の？」と話をする。「わかるだろう、これは男のロマン」という奴さ」内心

の胸を張つて答えた。

投稿（匿名希望）

八幡神社の歴史①

時代と共に色々と変遷あり今日の様になりました。

P.T.A.の方々など

教育問題のビデオを放映

上平間第二町会では去る一月二十八日、大きな社会問題となつて

いる、青少年の犯罪や非行化の防

止について、家庭でどうしたら良

いのか、父母に考えていただきま

す。

思いました。

・自分の子供は大丈夫と思つてい

ましたが、他人事とは考えられ

ません、心します。

・父親の役割がとても大切で、子

供との接し方を工夫して行きま

す。

思いました。

町会としては、家庭や地域が教

育力を回復して、学校を含めた三

者が一体となって、非行化の防止

と健全育成に、努めなければなら

ないと考えております。

しかし、問題はとても簡単な事

ではありません。

・追いつめられて不登校

・心の叫びが聞こえますか

・イジメ、自殺を考える

・よし、ぼくがやる

・三世代家族を考える

PTAの方達を始め大勢の人

が見ていますが、紙面の都合で

せられていますが、紹介します。

お詫びになります。

